

平成 30 年度
認定看護管理者教育課程

セカンドレベル

募 集 要 項



公益社団法人 愛知県看護協会

公益社団法人 愛知県看護協会
認定看護管理者教育課程セカンドレベル

1 教育理念

本教育機関は、看護管理業務に携わり問題意識を明確にもつ看護職が、自律自発的に研鑽し合える教育・研修の場となることを意図する。看護管理の実学を通して、変動する現場に適用し得る新しい看護管理を求めて学び、たがいにネットワークを結びさらなる発展へ向けて挑戦し続ける人材の輩出をめざす。ひいては、保健医療福祉の広い視野から事業体組織の創造と変革に貢献できる看護管理の実践家を育成する。

2 教育目的

- 1) 第一線監督者または中間管理者に求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
- 2) 施設の理念ならびに看護部門の理念との整合性をはかりながら担当部署の看護目標を設定しその達成をめざして看護管理過程が展開できる能力を高める。

3 認定看護管理者教育課程と教育内容

認定看護管理者教育は、看護管理に必要な知識体系（教科目）を3課程に振り分け、教育を積み上げることにより、認定看護管理者（CNA）に必要な学習内容を習得することをめざしている。

教育課程	時間	教科目	
サードレベル	192 時間	保健医療福祉政策論 (30 時間) 保健医療福祉組織論 (36 時間) 経営管理論 (60 時間)	看護経営者論 (45 時間) 統合演習 (21 時間)
セカンドレベル	180 時間	看護組織管理論 (45 時間) 人的資源活用論 (45 時間) ヘルスケアサービス管理論 (45 時間)	医療経済論 (30 時間) 統合演習 (15 時間)
ファーストレベル	156 時間	看護管理概論 (15 時間) 看護専門職論 (30 時間) ヘルスケアシステム論 (15 時間) 看護サービス提供論 (36 時間)	グループマネジメント (30 時間) 人材育成論 (15 時間) 看護情報論 (15 時間)

<セカンドレベル教科目のねらい>

教科目	ねらい
看護組織管理論	1 組織運営に関する諸理論に基づき、担当部署の看護管理過程を評価し、質向上のための方策を見いだす。
人的資源活用論	1 組織の理念、経営目標を達成するための中心的要素である人材の確保・育成・活用等、人的資源管理に必要な知識・技術・態度について理解できる。 2 看護職者のキャリア開発について概念・理論、具体的方法について理解できる。
ヘルスケアサービス管理論	1 保健・医療・福祉サービスを提供する上で必要な基本的考え方と具体的な方法について理解できる。 2 他職種・他部門・他施設・地域等との協働・連携の方法論について理解できる。
医療経済論	1 医療経済の構造・現状について学び、改革がすすむ医療システムについて理解できる。
統合演習	1 教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上をめざす。

4 募集定員 50名

5 開催期間 平成30年10月16日(火)～11月30日(金)

6 受講要件

下記の1)～3)の要件をすべて満たしている者。

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。
または、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

7 出願手続き

1) 募集期間

平成30年6月4日(月)～6月14日(木) ※当日消印有効

2) 提出書類

- (1) 平成30年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 受講申込書(様式1)
- (2) 看護師免許証の写し(A4判縮小コピー)
- (3) 勤務証明書(様式2)
- (4) ファーストレベル修了証の写し：ファーストレベル教育課程を修了している者
職位証明書：ファーストレベル教育課程を修了していない者(様式3)
- (5) 小論文(様式4)

課題	「組織的看護サービス提供」について、あなたの実践事例を通して看護管理上の課題を具体的に述べてください。
----	---

- ・テーマは各自で設定すること
 - ・様式に準じてパソコンで作成すること
(文字フォント；MS明朝、文字ポイント；10.5～11)
 - ・字数：1,200字程度(38文字×35行)
見出し、小見出し、引用・参考文献等は文字数に含めない。
 - ・用紙：A4判用紙(縦長・横書き)
- (6) 選考結果通知送付用封筒(角2 230mm×332mm A4サイズ対応封筒)
※提出書類は受講要件3)該当条件により異なるため、別表1により確認してください。
※様式1～4は愛知県看護協会ホームページ
<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/second.html> から Word 形式でダウンロードしてご使用ください。
※封筒には、簡易書留のため430円分の切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名を記入してください。

3) 書類提出先

〒466-0054 愛知県名古屋市昭和区円上町26番18号 公益社団法人愛知県看護協会 認定看護管理者教育課程 宛 TEL 052-871-0761 FAX 052-871-0757 E-mail:aikan-nm@athena.ocn.ne.jp

8 受講者の選考方法

- 1) 書類審査
- 2) 小論文審査

小論文評価基準（評価の視点）	
I	1 与えられた課題に応じた内容が盛り込まれている 2 現状を分析したうえでテーマが選定されている 3 記述に倫理的な配慮がある
II	1 自部署・部門における組織的看護サービスが客観的に述べられている 2 自分自身の看護管理上の課題が具体的に述べられている 3 中間管理者の視点でマネジメントを意識した自らの働きかけが述べられている 4 結論が論理的に導きだされている 5 看護管理者としての哲学・姿勢・信条等がうかがえる
III	1 文章が明確で分かりやすい 2 規定に基づいて記述され、誤字・脱字など表記に誤りがない

9 受講の可否

受講者選考の結果は、平成30年7月19日（木）までに、直接本人に文書で通知する。

10 受講手続

- 1) 受講手続き方法については、合格通知時に書類で案内する。
- 2) 受講料
 - 日本看護協会会員 230,000円
 - 日本看護協会非会員 345,000円

別表1 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 出願時提出書類

○印 受講要件に応じた提出書類

提出書類 受講要件	受講申込書 (様式1)	看護師免許証 の写し	勤務証明書 (様式2)	ファーストレベル 修了証写し	職位証明書 (様式3)	小論文 (様式4)
認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	○	○	○	○		○
看護部長相当の職位にある者 または、 副看護部長相当の職位に1年以上就いている者	○	○	○		○	○